



月根尾

【「月根尾」とは、学校のある地域の古名「突根尾原」に由来する地名です】

鵬雲祭 9/1~9/3

令和4年度鵬雲祭を終えて

校長 青山 顕紹

令和4年度の鵬雲祭が終わりました。2学期始業式後の準備から含めて12日間、生徒の皆さんの頑張り、それを支える教職員の皆さん、保護者の皆さま、関係の地域の方々など多くの力を結集した学校最大のイベントは、天候に左右された面もありましたが、『結咲(ゆうしょう)~VV(わら)いのたえない青春を~』のスローガン通り、たくさんの笑顔の中で幕を閉じました。昨年度の鵬雲祭とはまたひと味違う企画の数々、新型コロナウイルス感染症に対応した工夫やアナウンス、随所に参加する人、見るもの、聞くもの全てに細やかな気配り、気遣いが感じられる完成度の高い学校祭でした。また、オープニング、報道部、書道同好会、吹奏楽部、神楽愛好会の発表の他、各部・同好会・クラブ・委員会の催し、生徒会企画の数々、クラスパビリオン、ミュージックコンテスト、クラスパフォーマンス、デコレーション、応援合戦などなど、高校で行われるものとしては、ほぼフルサイズの学校祭を、全校生徒数181人の高校が行っていること、昨年も感じましたが「生徒たちは一体1人何役こなしているのだろうか?」と思わされるものでした。色々と制約の多い中、協働しながら、これだけのものを創り上げたこと、自信を持っていいと思いますし、心から感謝したいと思います。ありがとうございました。

色長による選手宣誓▶



▲書道同好会による揮毫披露!

閉会式の時にも言いましたが、学校祭というものは、すべての学校関係者が係わって創り上げることに最高の価値があると思っています。それは、この12日間で得られる経験と記憶は、決して一人で得ることができない、この飯南高校でなければ得られないものばかりだからです。そして、もっと時間が経ち、ここにいる人たちがそれぞれの道を歩むため、この飯南高校を去っていったその先で、この記憶が大切な思い出に変わる時がきっとやってきます。来年度以降も鵬雲祭は続いていくと思いますし、それぞれに素晴らしい鵬雲祭が行われることと思います。ただ、令和4年度の鵬雲祭は、今年参加した皆さんだけの鵬雲祭であり、同じものは過去にも未来にも無いということ、そんなことを実感できた今年の鵬雲祭でした。



神楽演目
「羅生門」



▲鵬雲祭ポスター



◀来年度からの
新制服披露も!

鵬雲祭 文化祭1日目

報道部作品上映、書道パフォーマンス、吹奏楽部演奏、自然科学部の空気砲等、JRC部のフリーマーケット等、お茶席、生命地域ラボ神楽愛好会の神楽上演、美術クラブの作品展示など、文化祭ならではの文化部の活動がそれぞれに楽しめる内容になっていました。生徒会企画は例年とは違い、全生徒が楽しめるものに。各クラスのパビリオンも、来た人を楽しませる工夫にクラスの個性が表れていました。



▲生徒会企画○×クイズ

▲PTA模擬店
ご協力いただいたPTA企画委員の皆様
お茶席▶
ありがとうございました!

◀クラスパビリオン▶

▲美術クラブ作品展示
◀神楽愛好会
演目「羅生門」
裏方でも3名の生徒が
活躍していました!

▲自然科学部展示

鵬雲祭 文化祭2日目

ミュージックコンテストではソロや二部合唱、ダンス等、パフォーマンスでは劇やコント、ダンスや映像制作等、クラスごとに様々な表現の仕方でも会場を沸かせてくれました。保護者の方には時間を区切ったの参観にご協力いただきありがとうございました。

ミュージックコンテストではソロや二部合唱、ダンス等、パフォーマンスでは劇やコント、ダンスや映像制作等、クラスごとに様々な表現の仕方でも会場を沸かせてくれました。保護者の方には時間を区切ったの参観にご協力いただきありがとうございました。



1-1

1-2

2-1

3-1指揮者賞

2-2

3-2

鵬雲祭 体育祭

各色が応援、デコレーション、衣装担当に分かれ、3年生を中心に、学年を越えて協力して創り上げてきた体育祭。応援合戦では、天候の不安を吹き飛ばすような笑顔と、熱気ある最高のパフォーマンスで締めくくってくれました!



結咲～全員主役～
生徒会長 上田 詩乃

今年の鵬雲祭は、「結咲～VVいのたえない青春を～」をもとに創り上げてきました。夏休みが明けて1週間という短い準備期間の中で、それぞれの仕事はたくさんあったと思いますが、みんなでやり遂げることができ、嬉しく思います。文化祭では、どのクラスもレベルが高く、パビリオン・パフォーマンスは大いに楽しむことができました。それぞれのクラスの個性が発揮された2日間でした。体育祭では、天候に恵まれず急遽競技が少なくなりました。しかし、最終種目の応援合戦では、全員笑顔で楽しく全てを出し切ることができたと思います。3日間開催できたこと、保護者の方に見に来ていただけたこと、本当に感謝しています。高校生活での一番の思い出となりました。



県内生対象オープンハイスクール

8/27

県外生対象オープンハイスクールは
10月1日(土)!

今年度も生徒主体のオープンハイスクールで、司会進行を報道部、受付や学校紹介、学校案内等を生徒会執行部、部活動紹介を部活動代表生徒、寮の案内を寮生が行いました。

そして今回初の試みとして、飯南高校の学校設定科目「生命地域学」体験をしていただきました。生命地域学では、“生きる力”を育むために、自分の感覚を大切にしたいと考えています。そこで、「なんか気になる(興味)」「おもしろそう(好奇心)」「なんでだろう?(疑問)」という3つの感覚をほったらかしにしないことを体験してもらおうと、校内探検を企画しました。今回は敷地内での探検でしたが、入学した際には、「飯南町というフィールドで探検しよう」とメッセージを伝えました。

この他に、グループに分かれ、中学生からの質問に答えたり高校生の体験談を話したりする時間も設けました。

参加した中学生の皆さんからは、「高校生から詳しく聞くことができたので、説得力がありとても楽しかった。」「飯南高校は地域との関わりが多く、生徒の仲も良く、先生との距離も近いとてもいい学校だと感じた。」「(生命地域学体験は)とても新鮮で、難しかったけど楽しかった。いつもほったらかしにしてしまうことを改めてきちんと考えることができた。」等の感想を、保護者の方からは「生徒の方が一生懸命話しかけてくれているのを見て、こんな風に成長してくれたらいいなと感じた。」等の感想をいただきました。

生徒達の姿や飯南高校、飯南町の魅力を感じ、進路選択の一つとして考えていただけたら嬉しいです。

日程変更にご理解いただき、たくさんの方が参加してくださいました。ありがとうございました。



▲ 学校紹介



▲ 高校生との交流



鵬雲祭、オープンハイスクールなど、生徒の中心となって引っ張ってきた生徒会執行部の皆さん。
一年間お疲れさまでした!

テニス部

8/20-21

島根県高等学校新人テニス大会出雲地区予選

【ダブルス】1ペア出場

朝生初咲・石飛有結ペア

4位

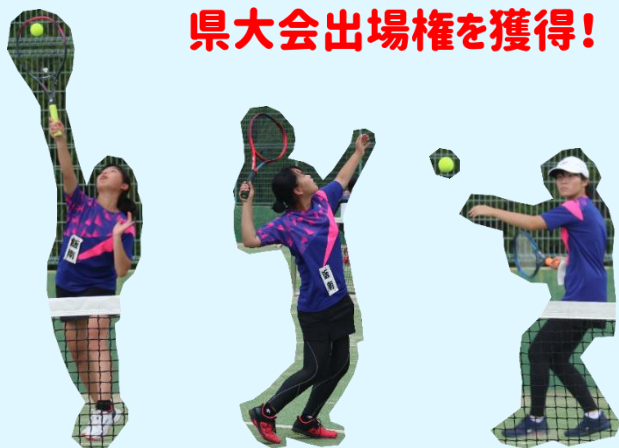
【シングルス】3名出場

朝生初咲 **ベスト8**

湯浅萌未 2回戦進出

→ この結果、【ダブルス】1ペア、【シングルス】2名が

県大会出場権を獲得!



10月の主な行事予定

- 9月29日(木) 中間試験(～10月4日)
- 10月 1日(土) 県外生対象オープンハイスクール
- 12日(水) 2年生宿泊研修(～13日)
- 13日(木) 1年生国際交流体験学習
- 20日(木) 生徒総会②
- 24日(月) 公開授業旬間(～11月4日)
- 25日(火) 校内ロードレース

*行事予定は今後変更になる可能性があります。